

山田高 冷や汗頂点

全国高校サッカー県大会

17日に行われた全国高校サッカー選手権県大会は青森山田が野辺地西を下し、連覇記録を22に伸ばした。試合は青森山田が前半2分、MF檀崎のフリーキックにDF橋本が頭

野辺西の堅守に苦しむ

17日に行われた全国高校サッカー選手権県大会は青森山田が野辺地西を下し、連覇記録を22に伸ばした。試合は青森山田が前半2分、MF檀崎のフリーキックにDF橋本が頭で合わせて先制した。だが大敗した昨年決勝のリベンジに燃える野辺地西が徹底した守備を見せるなど、互いの力は拮抗(きつこう)した。後半20分には野辺地西のMF工藤拓がミドルシュートを決め同点とした。青森山田の連覇記録に黄色信号がともりかけたが、後半34分、檀崎が橋本のクロスを生足で押し込み勝ち越し、王座を死守した。(秋村有香・千葉康之)

▽決勝
青森山田 2-1-0 野辺地西
▽得点者【青】橋本、檀崎【野】工藤拓
【評】青森山田は前半2分、MF檀崎が中盤から放ったフリーキックにDF橋本が反応し先制。しかし、以降はパスやシュートの精度を欠くなど、ゴール前の得点機を逃した。後半20分に同

点をされるが、後半34分逆サイドから橋本のクロスを受けた檀崎が冷静に受け取り、左足で押し込んで試合を決めた。野辺地西は、ラインコントロールで攻撃を阻むなど、青森山田を苦しめた。途中出場のMF工藤拓のミドルシュートで追いつくも以降は決定機を逃し、あと一歩及ば

なかつた。
来年少は全国に
○：野辺地西は昨年に続き青森山田を倒すことはできなかったが、後半終盤まで1-1の同点と王者を苦しめた。
後半20分、途中出場の2年生MF工藤拓が、正面でルーズボールを拾いゴール左にミドルシュートを決めると、大歓声中、応援席に突進し喜びを爆発させた。山田戦でなかなかシュートを決められずにいたのですね。

【野辺地西】4・4・2
0 0 0 0 3 0 0 0 0 0
野田 滝澤 滝澤 本戸 野井
工藤 野 館 黒沼 佐賀 西土
花形 館 黒沼 佐賀 西土
FW
MF 崎 崎 木
DF 檀 檀 武 檀 檀 武
GK 飯 橋 豊 三 天 武 武 崎 崎 木
選手名横の数字はシュート数

交代 【青】藤原(武) = 後半11分、南谷(佐々木) = 後半13分、小松(藤原) = 後半26分、神田(豊島) = 後半37分 【野】工藤拓(土井) = 前半27分、洞内(西野) = 後半7分、本間(花田) = 後半37分、大橋(館澄) = 後半41分、堀田(穴戸) = 後半42分
得点経過 青 野 本
前半2分 【青】 1-0 橋 本
後半20分 【野】 1-1 工藤拓
後半34分 【青】 2-1 檀 崎

しかった」と工藤拓。しかし、相手の高いボール支配力と厚みのある攻撃力には及ばなかった。U-19日本代表で活躍する相手選手にもスピードやドリブルで通用できることも実感した工藤拓。「来年は先輩たちの悔しさを背負って絶対に勝つ。自分が点を決めてチームを引っ張り全国に